

タンゴダンサー、ホルヘ・トーレスさん ベイエリアでワークショップ

アルゼンチンタンゴの深い官能の世界で見る人を魅了—ブロードウェイで大ヒットし、タンゴブームの火付け役ともいわれる「フォーエバータンゴ」。同公演はサンフランシスコでも上演され、人気を博した。その「フォーエバータンゴ」が今秋11月5日(水)から16日(日)まで、ポストストリート・シアター(Post Street Theatre/450 Post St.,2nd Floor, San Francisco)で開催される予定だという。

今回、同公演開催に先駆け8月12日から19日まで、フォーエバータンゴの出演ダンサーとして高い人気を誇る、ホルヘ・トーレス(Jorge Torres)さんがベイエリアを訪れ、サンフランシスコやパロアルトなどでワークショップやミロンガ(ダンスパーティーのようなもの。タンゴを自由に

踊って楽しむ場所のことで、パーティー形式で男性が女性を誘う)を行った。

トーレスさんはダンサー

だけでなく振付師としても活躍、18日には、SFダウントウンのKABUKI美容室(オーナー菊田敬子さん/771 Bush St.)の地下にあるダンススタジオ、KABUKI STUDIOでワークショップを開いた。多数の希望者の中から、幸運にもワークショップ参加への切符を手にすることができた約

20人は、トーレスさん直々の指導に、終始真剣に目をこらし、耳を傾け、自身のダンスに磨きをかけた。

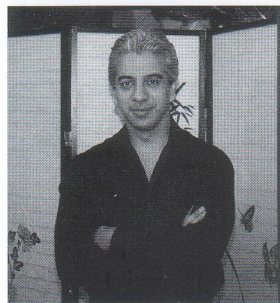
同スタジオのオーナーを務める菊田さんは、自身もタンゴを踊るということもあってワークショップのためにスタジオを快く提供、「こんな機会は滅多にないのでもいい勉強になりました」と話した。



妻・知野さんを伴い参加者にステップを教えるトーレスさん(中央左)



ワークショップの風景



ホルヘ・トーレスさん

(左から)菊田さん、トーレスさん、妻・原知野さんと8カ月半のフレイヌちゃん

